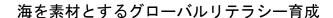


気高SGH通信

平成 28 年度文部科学省指定スーパーグローバルハイスクール



~世界を舞台に活躍するスケールの大きな人材を目指して~



No. 3 9 令和2年12月25日

宮城県気仙沼高等学校

1学年フィールドワーク②





| 12月||2日(土)に,地域社会研究において2回目のフィールドワークを行いました。

宮城大学,東北工業大学,宮城教育大学を訪問した班は,対面で教授に質問したり,実際に実験をさせてもらったりしました。市内の企業等を訪問した班は,飲食店からレシピのアイディアを頂いたり,気仙沼の医療現場の現状をお話しいただいたりしました。

また今年度は、新型コロナウイルス感染予防の観点から、大学とのフィールドワークは一部オンラインで I 2 日(土)、I 6 日(水)、23 日(水)の計3回実施しました。例年訪問できていなかった遠く離れた東京海洋大学の先生とも繋がりアドバイス原けたのはオンラインだからこそでるようでしょうか。対面でお話ししている方はで間に答えて頂き、今後の研究に後よいではるヒントを沢山得たようです。今後に進めていきます。

全国高校生フォーラム

12月20日(日)に「全国高校生フォーラム」が開催され、参加した及川澄恵さんが、オンライン上で「How to increase the number of people working on picking up garbage」というテーマで研究発表し、及川里菜さんと齋藤花音さんが「自然環境と生活:どうしたら持続可能な開発が可能か?」をテーマにしたディスカッションに参加しました。例年とは異なりオンラインでの開催でいました。例年とは異なりオンラインでの開催で際的な視点での課題について熱い議論を交わし、全国の高校生と交流を深めることができました。



気仙沼のマイプロ発表会

| 12月20日(日), PIER7 にて, 気仙沼の高校生「マイプロジェクトアワード2020」最終発表会が開催され, 気仙沼高校からは | 2組, | 4名の生徒が参加しました。発表会では, 岸佑衣子さんが「在宅で看取りやすい社会を創るには」で最高賞の「市長賞」を, 伊藤ひなたさんが「子どもの自尊心をupしたい!」で「共感賞」を受賞しました。

